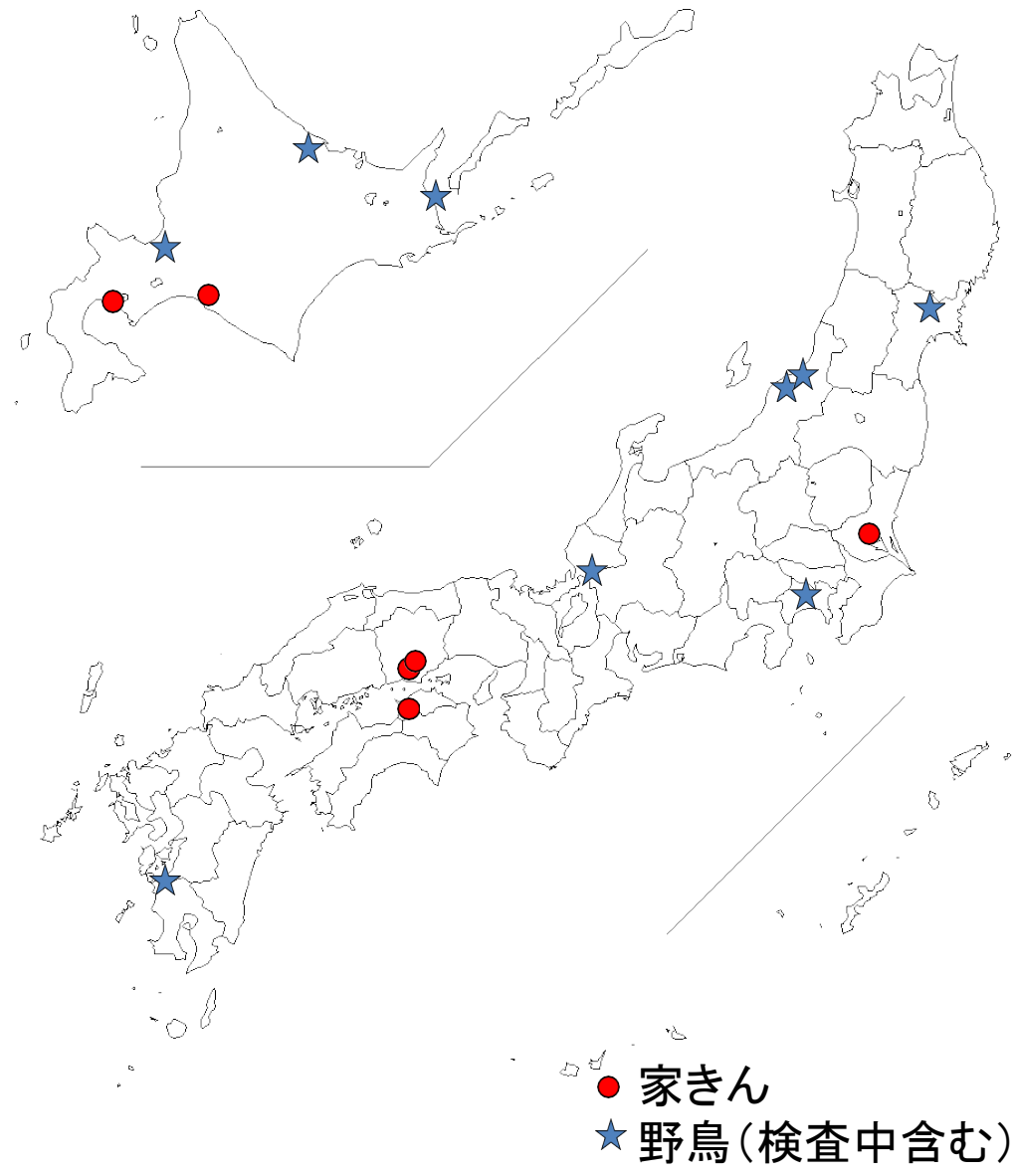


令和4年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

(令和4年11月7日時点)

○家きん 4道県6事例

	地域	疑似患畜判定日	用途	羽数(約)	亜型
1	岡山県倉敷市	10/28	採卵鶏	17万羽	H5N1
2	北海道厚真町	10/28	肉用鶏	17万羽	H5N1
3	香川県観音寺市	11/1	採卵鶏	4万羽	H5N1
4	茨城県かすみがうら市	11/4	採卵鶏	104万羽	H5
5	岡山県倉敷市	11/4	採卵鶏	51万羽	H5
6	北海道伊達市	11/7	肉用鶏	15万羽	H5



○野鳥 6道県10事例

※詳細は環境省HP参照 https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/

	検体回収場所	検体回収日	種名	病原性	亜型
1	神奈川県伊勢原市	9/25	ハヤブサ	HPAI	H5N1
2	宮城県栗原市	10/4	マガン	HPAI	H5N1
3	福井県南越前町	10/11	ハヤブサ	HPAI	H5
4	北海道野村郡別海町	10/8	糞便(ガンカモ類)	HPAI	H5N1
5	宮城県栗原市	10/14	マガン	HPAI	H5N1
6	新潟県新潟市	10/16	ハヤブサ	HPAI	H5N1
7	新潟県聖籠町	10/21	ノスリ	HPAI	H5
8	北海道紋別市	10/23	糞便(ガンカモ類)	HPAI	H5N1
9	北海道札幌市	10/28	ハシブトカラス	HPAI	H5N2
10	鹿児島県出水市	11/1	ナベヅル	HPAI	H5N1

● 家きん
★ 野鳥(検査中含む)

※ HPAI: 高病原性鳥インフルエンザ
LPAI: 低病原性鳥インフルエンザ